



HEXAGEAR™



GOVERNOR
PARA-PAWN SENTINEL Ver.2.0
ASSEMBLY MANUAL

CRAFTSMANSHIP
KOTOBUKIYA

©KOTOBUKIYA

⚠ 組み立て前にお読みください。(下図のパーツは説明用の一例です。本製品のものではありません。)

⚠ 注意

- 本製品の対象年齢は15歳以上です。対象年齢未満の方には、絶対に与えないでください。
- 窒息などの危険がありますので、誤飲に注意してください。小さなお子様には絶対に与えないでください。
- 製法上やむをえず尖った形状の部品がありますので、誤って目や皮膚を刺さないように注意してください。
- 部品加工の際、出た削りカスを吸わないように注意してください。
- 塗料や接着剤の使用の際、必ず換気を良くして行なってください。
- 部品の加工の際、刃物の取り扱いには十分注意してください。
- ぶついたり振り回すなどの、乱暴な遊びをしないでください。思わぬケガをする危険があります。
- 本製品は予告無く仕様を変更する場合がございます。ご了承ください。

■必ずお読みください。

- 組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認してください。
- パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取ってください。
(ケガには十分注意してください)
- 組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
- 塗料はより安全な水性塗料をおすすめします。
- 工具・材料は、模型用品取扱店等でお買い求めください。
- 塗装についてのお問い合わせはお答えできない場合がございます。

【パーツの接続について】

当キットの組み立てはハメ込み式ですが、別売りのプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりをお楽しみ頂けます。

※ABS製パーツが入っている場合、ABS用接着剤をご使用ください。

記号の説明



はめ込む



① 内の順番で
組み立てる



パーツの向きに注意



破損に注意



切り取る



選択式



パーツの下にある
ゲートを切り取る



切り取る位置に注意

パーツ番号について

パーツ番号は数字とアルファベットの組み合わせで、構成されています。

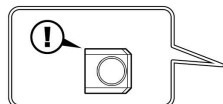
〈A0の場合〉



二重線の吹き出しについて

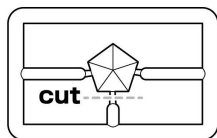
二重線の吹き出しは、『横から見た図』や『組み立てた図』などの補足図になります。形状をよく確認して組み立ててください。

〈使用例〉

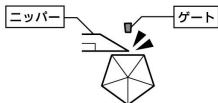


パーツの切り取り方

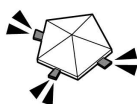
① パーツから少し離れた部分を切り取ります。



② ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。

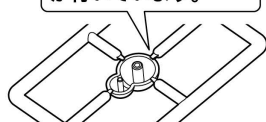


✕ ゲートが残っていると、きれいに組み立てることが出来ません。

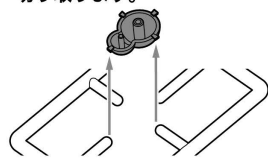


のついたパーツの切り取り方

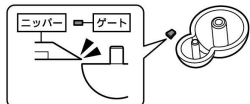
パーツの下側にゲートが付いています。



① パーツから少し離れた部分を切り取ります。



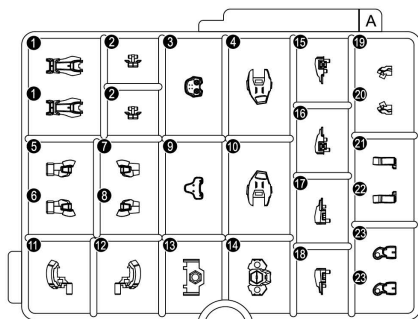
② ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。



ガバナー パラポーン・センチネル Ver.2.0/パーツリスト

※グレー部分は使用しないパーツです。

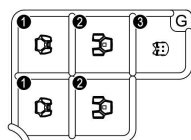
パーツA
(ABS)



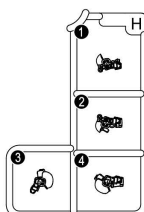
パーツD
(ABS)



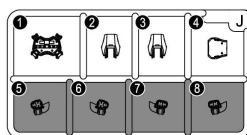
パーツG
(PS)



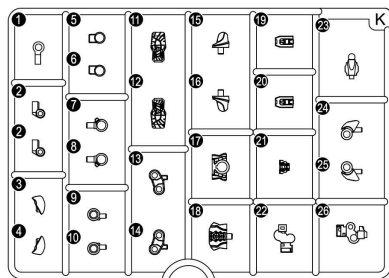
パーツH
(PS)



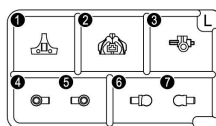
パーツJ
(PS)



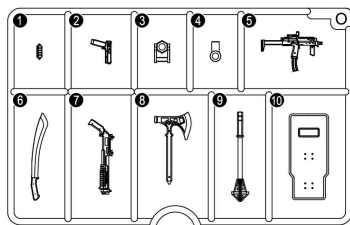
パーツK
(ABS)



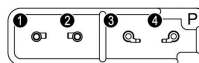
パーツL
(ABS)



パーツO
(ABS)



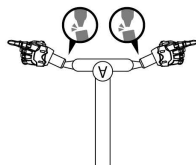
パーツP
(POM)



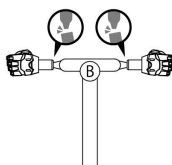
ハンドパーツ
(PVC:非フタル酸)

※図はランナー部分を一部省略しています。
※ハンドパーツは選択式です。

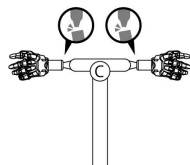
指差し手



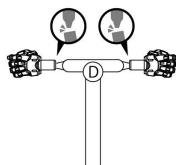
握り手



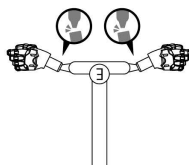
平手①



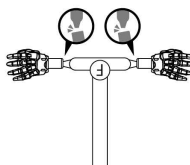
武器持ち手①



武器持ち手②



平手②



ヘキサグラム
(PVC:非フタル酸)

※図はランナー部分を
一部省略しています。



○水転写デカール

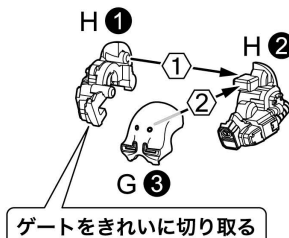


本書のイラストは開発中のデータを使用しています。やむをえず細部の形状が実際の製品と異なっている場合がございますが予めご了承ください(組み立てに支障はございません)。3mm軸等汎用的な取り付け箇所については一例です。カスタマイズの参考にご利用ください。

センチネル Ver.2.0

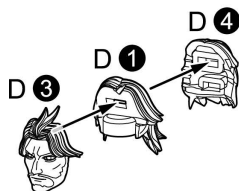
頭部の組み立て

〈完成図〉



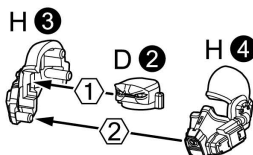
“Dr.ハインライン”イメージヘッドの組み立て

〈完成図〉



マスクヘッドの組み立て

〈完成図〉

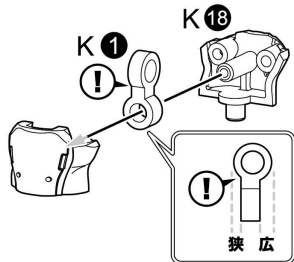
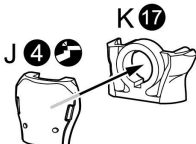


胴体の組み立て

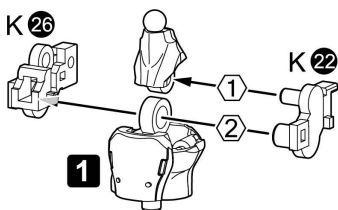
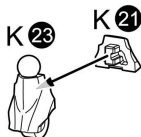
〈完成図〉



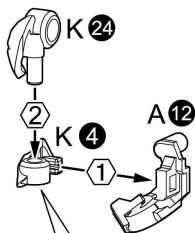
1



2

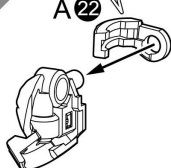


3

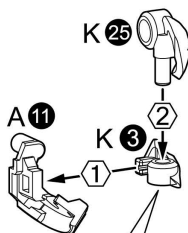


ゲートをきれいに切り取る

〈前から見た図〉

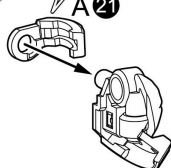


4

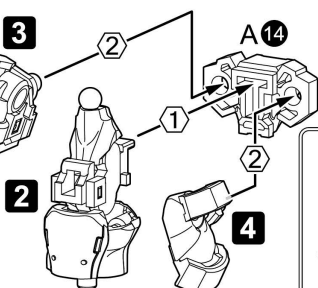


ゲートをきれいに切り取る

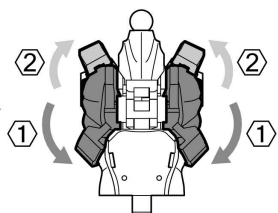
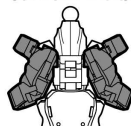
〈前から見た図〉



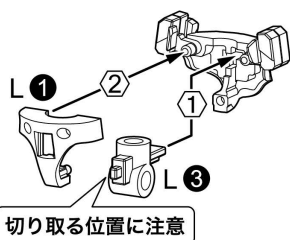
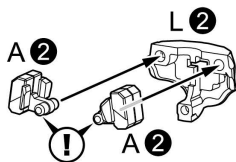
5



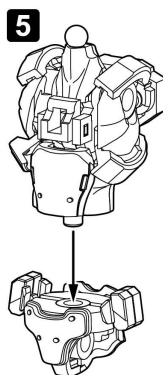
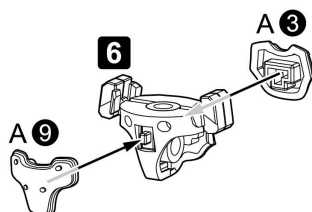
〈取り付け図〉



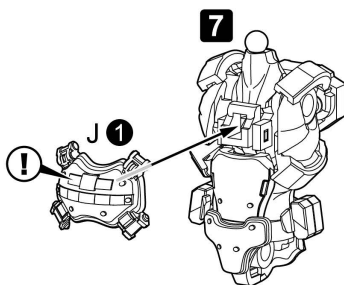
6



7

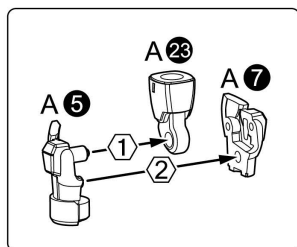
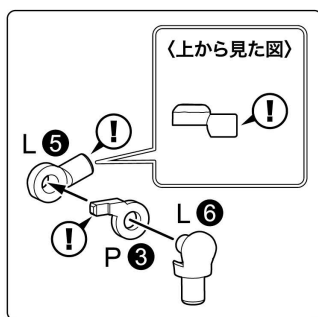


8

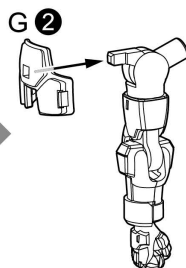


右腕の組み立て

〈完成図〉

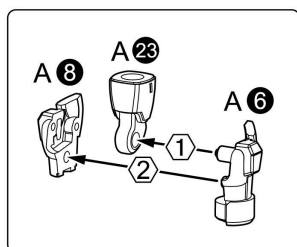
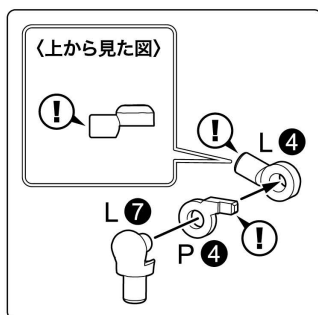


ハンドパーツ

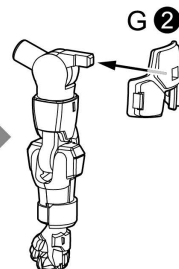


左腕の組み立て

〈完成図〉



ハンドパーツ



右脚の組み立て

〈完成図〉

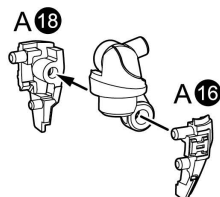


1

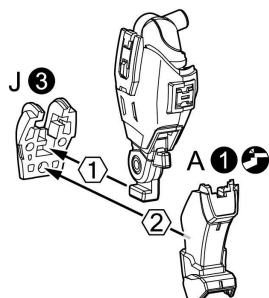
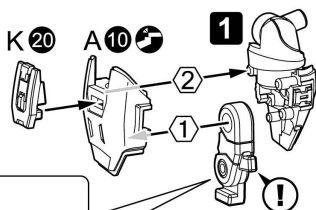
〈上から見た図〉



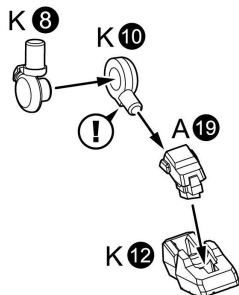
ゲートをきれいに切り取る



2



3



2

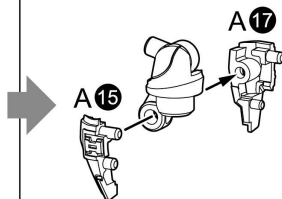
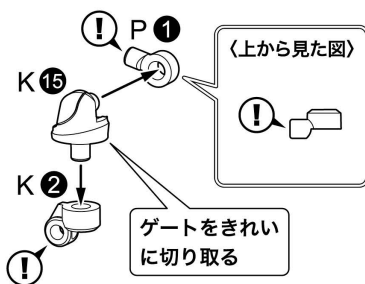


左脚の組み立て

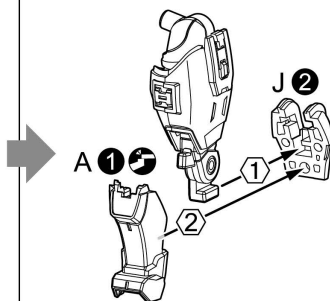
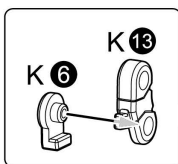
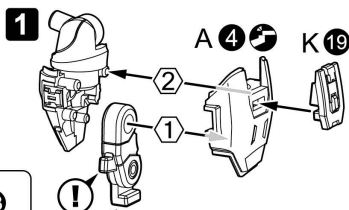
〈完成図〉



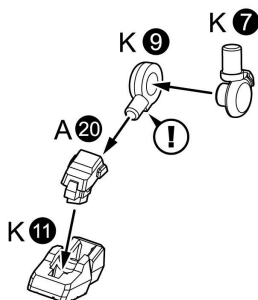
1



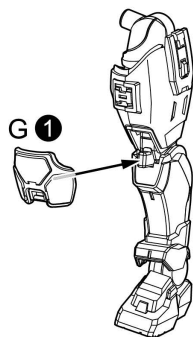
2



3



2

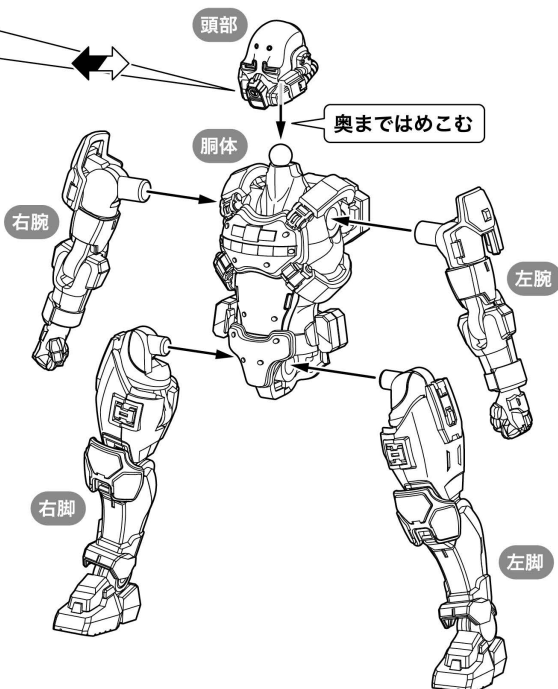


センチネル Ver.2.0の完成

“Dr.ハインライン”
イメージヘッド



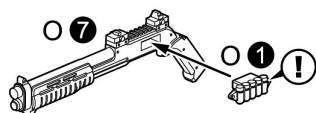
マスクヘッド



武器

銃

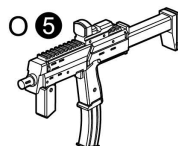
〈ショットガン〉



〈ハンドガン〉

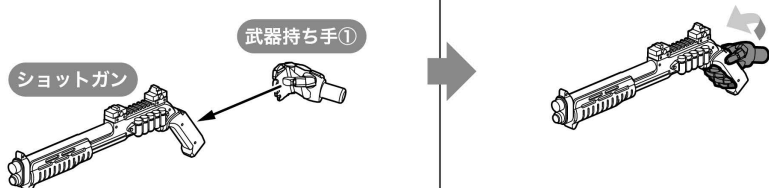


〈サブマシンガン〉



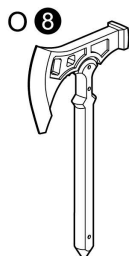
銃の持たせ方

- ※他の銃も同様に持たせることができます。
- ※左右の各種武器持ち手を使用できます。
- ※持たせた後、本体のハンドパーツと交換します。

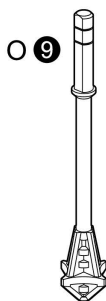


近接武器

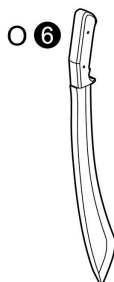
〈ハンドアックス〉



〈メイス〉

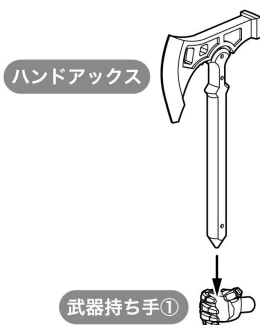


〈マチェット〉

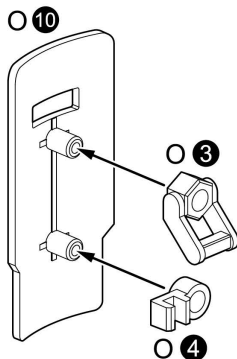


近接武器の持たせ方

- ※他の近接武器も同様に持たせることができます。
- ※左右の各種武器持ち手を使用できます。
- ※持たせた後、本体のハンドパーツと交換します。

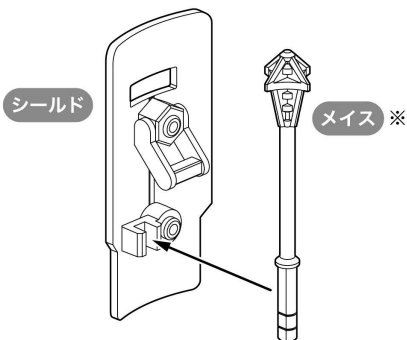


シールドの組み立て



〈シールドへの武器の取り付け方〉

※他の武器も同様にに取り付けできます。



シールドの持たせ方

※左右の各種武器持ち手を使用できます。

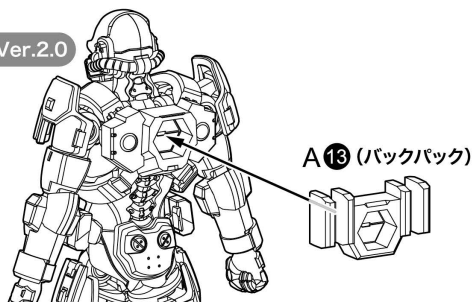
※持たせた後、本体のハンドパーツと交換します。



ギミック

バックパックの取り付け方

センチネル Ver.2.0

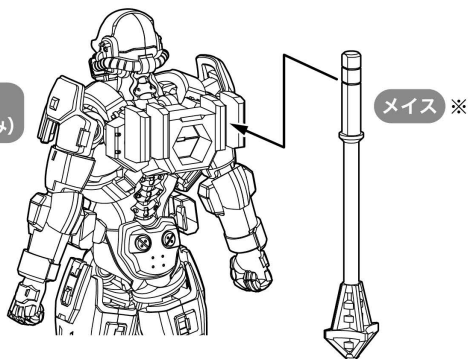


武器の取り付け方

※他の武器も同様に取り付けできます。

※反対側も同様に取り付けできます。

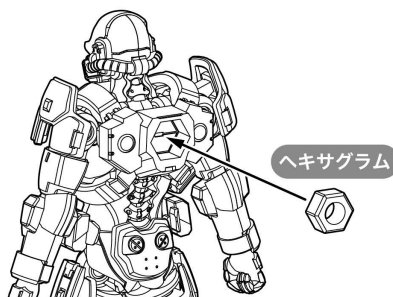
センチネル Ver.2.0
(バックパック取り付け済み)



ヘキサグラムの取り付け方

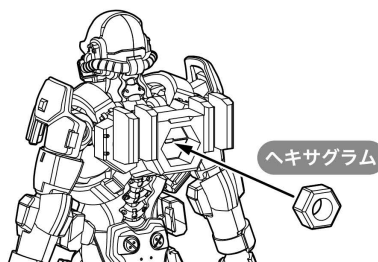
〈センチネル Ver.2.0への取り付け方〉

センチネル Ver.2.0



〈バックパックへの取り付け方〉

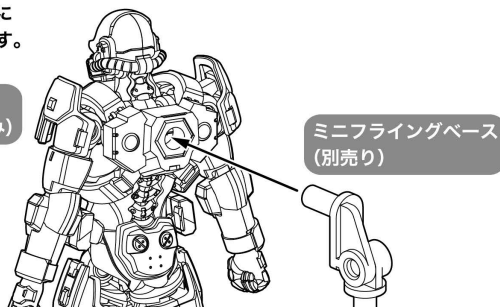
センチネル Ver.2.0
(バックパック取り付け済み)



ミニフライングベース(別売り)の取り付け方

※バックパックを取り付けた場合も同様に
取り付け済みヘキサグラムに接続します。

センチネル Ver.2.0
(ヘキサグラム取り付け済み)



ポージング例

〈ポージング例①〉

※画像は塗装完成品を使用しています。



〈ポージング例②〉

※画像は塗装完成品を使用しています。



水転写デカールの貼り方



デカールが乾くまで手を触れないようにしてください。

- ①使用するデカールをハサミまたはデザインナイフで台紙ごと切り取ります。
- ②切り取ったデカールを水またはぬるま湯に約10秒程度浮かべ、ピンセットで引き上げます。
- ③デカールを台紙からはがし、位置を調整しながら貼り付けます。
- ④貼り付けたデカールの上から綿棒をやさしく押しあて、残っている水分を押し出します。
デカール部分が完全に乾けば完成です。

●ざらざらした面や凹凸面、水を吸い込む物（ざらざらした塗装してない木製品等）には貼ることができませんのでご注意ください。

●もし失敗してはがしたい場合は水をたっぷり含ませたタオル等を10分程度あて、軽くこすってください。

- ハサミまたはデザインナイフ、ピンセット、綿棒などを用意してください。
- デカールを貼る部分の油分をあらかじめ中性洗剤などで拭き取るなどしっかりと貼ることができます。

〈曲面にデカールを貼る際のワンポイント〉

別売りの「デカール軟化剤」を使用することで、デカールが柔らかくなりますので、曲面にきれいに密着させることができます。
最後に別売りの「表面仕上げ用コート剤スプレー」をデカールに軽く吹きかけることで、より破れにくい仕上がりになります。

※パーツを取り付ける際には、デカールを貼った面に触れないように注意しながら取り付けてください。

※デカール軟化剤を塗るとデカールが破れやすくなります。

貼った後は完全に乾くまでデカールに触れないようにご注意ください。

余白ができた場合は、パーツの形に沿って切り取るか、内側に折り込んでください。

※「デカール軟化剤」と「表面仕上げ用コート剤スプレー」のご使用の際には、製品説明をよくご確認ください。

GOVERNOR PARA-PAWN SENTINEL Ver.2.0



設定解説

「パラボーン」とはアーマータイプ:ボーンに酷似した人型の戦国兵器を指す言葉である。接頭辞の「パラ」は「疑似」を意味し、当初は機初期のアーマータイプを人型の外殻として用い、本来であれば人体が収まるべき内部を機械部品やヘキサグラム由来の人工筋肉で代替したものであった。パラボーンは純然たる「ボーン」と区別するため「センチネル」という新たな名を与えられ、製造と改修を重ねるに従って内外の境界は融け合い、徐々に「無機物で構成された魂の依り代」としての最適化を進めていった。そしてボーンA1がVer.2.0と呼ばれるほどに姿を変えたのと同じくして、パラボーン・センチネルもまた同様の変化を遂げる。それが「取捨進歩のような偶然の一致であったのか、技術流出や商賈のような直接的因果関係があったのかは分からない。ただ、「ボーンA1 Ver.2.0に酷似した躯体に、センチネルの頭部や装甲を装着した者」の存在だけが厳然たる事実として在るのみである。二者の外観上の差異となる部分はボーンA1 Ver.2.0との互換性すら持つと言われている。

ボーン・センチネルは情報体となつたヒトが再び地上に降り立つ際の身体として造り出されながら、結果としてはそのほぼ全てが「戦国兵器」として戦場で終わらなげば初めの生死を繰り返すこととなる。そして、その宿業は変形がVer.2.0となっても変わることはなかった。

経験を重ね、共有し、反映していく情報体としての自我。そして次々に製造され供給され続けるパラボーンの躯体。水劫とも思われる「生」と「死」の繰り返しに我らの死生観までも変質させようとも。MSGヴァリアントフォースの忠実なる尖兵、「プロジェクト・リ・ジェネシス」の冷酷な遂行者として来たるべき再創生の日を迎える為、そして自らが生きた証を未来へと残す為に、彼らは今なお終わりのない戦いに挑み続けている。

Character Design: MORUGA

COLOR GUIDE

- =Mr. カラーシリーズ (株式会社 GSI クレオス) ■=ガイアカラーシリーズ (ガイアノーツ株式会社)
- 1/Mr. カラー /H-1 水性ホビーカラー : ホワイト ●SM201/Mr. カラースーパーメタリック 2 : スーパーファインシルバー2
- GX201/Mr. メタリックカラー GX : GX メタルブラック ■HG-01/ヘキサギアカラー : ヘキサグロイト

グレイ1 (本体)

- 13/H-53: ニュートラルグレイ(85%)
- 67/H-39: パープル(10%)
- 2/H-2: ブラック(5%)

ダークグレイ (本体)

- 13/H-53: ニュートラルグレイ(50%)
- 67/H-39: パープル(35%)
- 2/H-2: ブラック(15%)

ライトグレイ (本体)

- 1/H-1: ホワイト(80%)
- 13/H-53: ニュートラルグレイ(15%)
- 67/H-39: パープル(5%)

ピンク (本体)

- 1/H-1: ホワイト(50%)
- GX105: GXクリアピンク(50%)

フレッシュ (本体)

- 51/H-44: 薄茶色(80%)
- 1/H-1: ホワイト(17%)
- 40/H-32: フィールドグレイ (2) (3%)

髪 (本体)

- 1/H-1: ホワイト(85%)
- 2/H-2: ブラック(13%)
- 29/H-17: 藍底色(2%)

グレイ2 (武器)

- 13/H-53: ニュートラルグレイ(80%)
- 2/H-2: ブラック(20%)
- または
- HG-09: ヘキサグレイ(100%)



DECAL GUIDE



ダークグリーン (武器)

- 40/H-32: フィールドグレイ (2) (65%)
- 2/H-2: ブラック(20%)
- 58/H-24: 黄橙色(10%)
- 66/H-26: デイトナグリーン(5%)
- または
- HG-04: ヘキサダークグリーン(100%)

レッド (武器)

- 3/H-3: レッド(100%)

シルバー (武器)

- SM206: スーパークロームシルバー2(100%)

ゴールド (武器)

- GX210: GXブルーゴールド(100%)

※これらの塗料は全国の模型店及びホビーショップ等で買い求めください。

※塗料の配合比は参考値になります。ご了承ください。

※塗料部分は模型用の薄め液で落とすことが可能です。

※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

※POM製パーツ、PVC製パーツは材質上、塗料をはじくため塗装はお勧めできません。

※ラッカー系塗料(溶剤系アクリル樹脂塗料)と、水性塗料(水溶性アクリル樹脂塗料)は混色できませんので、ご注意ください。